

ヒト白血病ウイルスー1型抗体検査の実施のお知らせ

ヒト白血病ウイルスー1型（HTLV-1）は、成人T白血病の原因になるウイルスです。

母乳を介しての母子感染を予防するため、妊婦健康診査において抗体検査が実施されています。

町では、12月1日からこの抗体検査に対して公費助成を実施しています。助成の対象となるかたやその内容・手続きについてお知らせしますので、ご確認ください。

- ①助成の対象 ………町内にお住まいの妊婦のかた
(妊娠30週ごろまでで、まだヒト白血病ウイルスー1型抗体検査を受けていない妊婦のかた)
- ②助成の内容 ………ヒト白血病ウイルスー1型抗体検査にかかる費用
(ただし、2,290円を上限とします。)
- ③手続きについて …対象のかたには11月末に受診票を郵送しています。
該当になるかたでまだ受診票が届かないかたは担当まで至急お知らせください。
- ④その他 ……………12月1日よりも以前に検査を受けたかたは、対象になりませんのでご了承ください。

■問い合わせ 健康福祉課健康推進係 (☎86-0210)

vol.7

いすの 101 知識

●高額な料金を請求する

廃品回収業者に注意してください

【事例】

車で巡回している廃品回収業者に「座椅子を捨てたい」と声をかけた。

「粗大ごみの費用3万円、配送費用1万円で合計4万円だが、1万円値引きして3万円にする。さらに、領収書を役所に持っていけば80歳以上なら70%返金される。」と言われ、3万円は高いが7割戻ってくればいいかと思い、その場で支払った。

後日、役所に問い合わせると、そのような制度はないと言われた。領収書にあった住所と電話番号に連絡したが連絡がつかない。(80歳代男性)

【アドバイス】

「不用品を回収します」とアナウンスを流しながら車で

巡回する廃品回収業者に高額な料金を請求された、というトラブルが増加しています。

この事例では、「自治体に補てんする制度がある」と業者からウソの説明を受けていました。公的な制度については、業者の説明をうのみにせず、必ず役場に確認しましょう。



不用品回収します。
(高いけど…エヘ)



う、ウソ~!?

■問い合わせ

町民課くらし環境係
☎85-6131

平成22年度産米価下落 緊急対策資金

平成22年における米の概算金が大幅な減額により減収となる農業者の円滑な資金繰りに資するため、稲作の再生産に必要な資金を融通し、農業経営の維持安定を図ります。

▼貸付先 米販売農家で、米戸別所得補償モデル事業に加入している農業者
▼資金使途 稲作の再生産に必要な営農資金
▼融資条件

①貸出限度額 貸付対象者が生産している米の出荷量(加工米を除いた主食用米)60^キ当たり、1800円を乗じた額を貸付限度とし、貸付対象事業の範囲内とします。
②貸出利率 無利子。
③償還期限 1年以内。

▼保証 山形県農業信用基金協会の保証とし、保証料は全額JAで負担します。

▼取扱期間 平成23年3月31日(木)まで貸付実行したもの。

■問い合わせ

JA山形おきたま白鷹支店
☎85-2126